

学生企画！「手羽先読本」の出版。

—2/25(土)～26(日)、記念イベント「手羽先の日々」を開催—

名古屋学院大学と金山商店街振興組合（片桐栄子理事長）では、「手羽先読本（てばさきどくほん）」の出版を記念して、2月25日(土)～26日(日)の二日間、「手羽先の日々」を開催。金山商店街の6店舗にて手羽先読本の配布と手羽先味めぐり（お得なサービスあり）を実施します。奮ってご参加ください。



【手羽先読本。これを読めば手羽先ツウになれる！】

金山商店街は熱田区の玄関口金山総合駅南にある商店街で、3年前から手羽先サミットを開催しています。手羽先の発祥の地が熱田の風来坊比々野店であることを踏まえて、手羽先の聖地となるよう、名古屋学院大学の学生と金山商店街との協働により、「手羽先読本」を作成しました。

【手羽先は世界で流行る！？】

手羽先読本では、手羽先をきれいに無駄なく、スマートに食べる方法、名古屋めしにおける手羽先の位置づけ、手羽先トレビアなどを掲載しています。また外国人留学生に対して手羽先に関する調査も行っています。名古屋学院大学の留学生17名（アメリカ、中国、イギリス、カナダ、韓国、ハンガリー、スリランカ）を対象に調査を行い、①手羽先を知っているか（「はい47.1%、いいえ47.1%」）②手羽先を食べたことがあるか（「初めて41.2%、数回35.3%、多数回11.8%」）③日本の手羽先は世界でも流行るか（流行る94.1%）という結果を得ています。

【ゆくゆくは毎月「手羽先の日」を設けて、世界の手羽先の聖地に！】

ゆくゆくは毎月1回「手羽先の日」を設けて、熱田・金山を世界の手羽先の聖地として一層売り込んでいきたいと考えています。今、海外からの観光客（インバウンド）には、名古屋めしのなかでも手羽先の人気が高まっています。

記念イベント「手羽先の日々」を開催。

■ 開催日時：2017年2月25日(土)、26日(日)の2日間

■ 参加店舗：金山商店街の6店舗（かこいや、奥志摩、黒亀、旬菜式鳥、萬珍館、素材屋金山店）

■ 共 催：名古屋学院大学、金山商店街振興組合